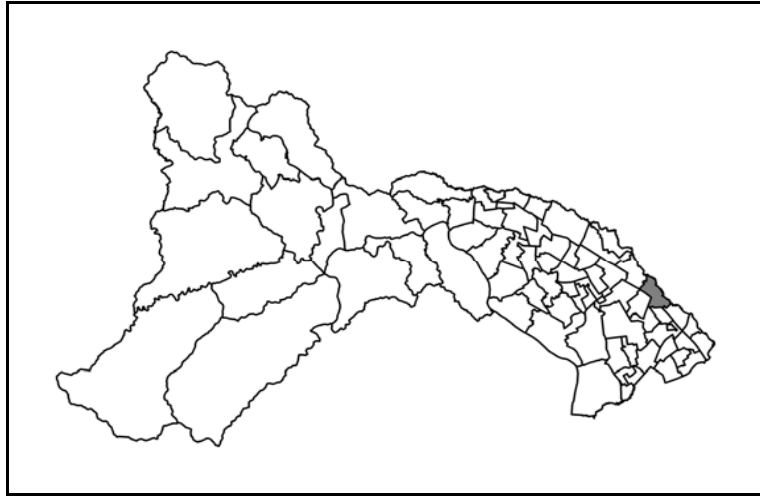


○地区を構成する町丁

【南区】 鶴野森1丁目、古淵、東大沼1丁目

○位置図



○地区自治会連合会名(自治会名)

大野中(古淵、ウィルズスクエア・くじらの会、ひのき台、古淵むつみ、自治会法人新淵、新淵第二、グリーンハイツ、ブリリアテラス町田プライドヴィレッジ、シーズガーデンパラディス町田、自治会法人鶴野森、東大沼第一)

○地区概況

北東端に沿って境川が流れている。境川沿いは一段低い段丘面となっており、明瞭な段丘崖が見られる。南西部を国道16号が通っている。また、JR横浜線が地区内を通過しており、北部に古淵駅がある。古淵駅の南西側はスーパーマーケットなどの大規模な店舗が並ぶ商業地帯となっている。住宅地が多いが、南部は樹林地が多く見られる。

○建物数・人口

建物	区分		建物(棟数)
	区分	棟数	
建物	木造(昭和55年以前)	725 棟	
	木造(昭和56年以降)	1,402 棟	
	非木造(昭和55年以前)	109 棟	
	非木造(昭和56年以降)	531 棟	
	合計	2,767 棟	
人口	区分		人口(人)
	区分	人口	
人口	0~4歳	627 人	
	5~64歳	11,076 人	
	65歳以上	3,133 人	
	合計	14,836 人	

○所見

- ・急傾斜の段丘崖がある。
- ・境川沿いの段丘面から避難する経路には、急な坂道がある。
- ・古淵駅南西には商業施設が多く、時間帯によっては買い物客が多い。
- ・富士山の大規模噴火時には2~30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	大野中まちづくりセンター、大野中公民館
警察署	相模原南警察署、大野交番、古淵駅前交番
消防署	大沼分署
消防団詰所	古淵
病院等	前原整形外科、阪クリニック、こぶち整形外科クリニック、新津谷クリニック
主な災害時要援護者施設	ほのぼのグループIV、市営古淵住宅・市立古淵デイサービスセンター、(仮称)レストヴィラ古淵の杜、モモ
幼稚園、保育園	相模すぎのこ幼稚園、古淵保育園、保育園モモ、保育園ピノ
学校、大学	大野小学校
避難所	※大野小学校
※洪水時避難所兼用	
洪水時避難所	
広域避難場所	古淵鶴野森公園
防災備蓄倉庫	大野小学校、※古淵鶴野森公園
※広域避難場所対応	
臨時ヘリポート	

○地震被害予測結果

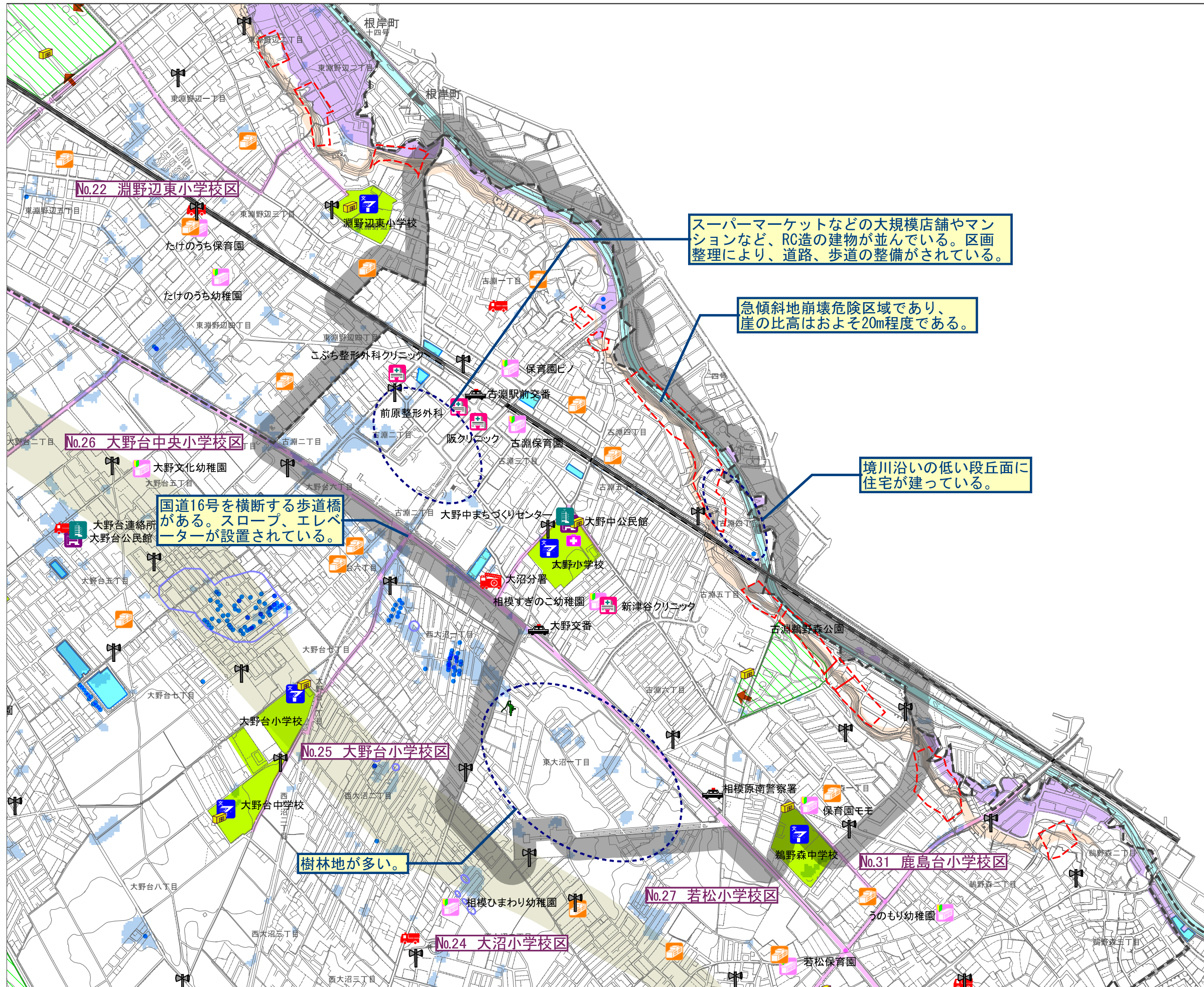
	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	148 棟	5.3 %	12 棟	0.4 %	24 棟	0.9 %
建物焼失	16 棟	0.6 %	1 棟	0.0 %	0 棟	0.0 %
死者	9 人	0.1 %	1 人	0.0 %	1 人	0.0 %
閉込者	63 人	0.4 %	6 人	0.0 %	11 人	0.1 %
重傷者	11 人	0.1 %	1 人	0.0 %	2 人	0.0 %
軽傷者	64 人	0.4 %	18 人	0.1 %	26 人	0.2 %
避難所避難者(当日)	483 人	3.3 %	72 人	0.5 %	109 人	0.7 %
避難所避難者(1週間後)	1,383 人	9.3 %	551 人	3.7 %	691 人	4.7 %

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	
土砂災害	
地震による地盤災害	
地震による建物被害、火災	

○近年の主な災害履歴

平成 3年 9月19日 床下浸水1戸
平成20年 8月28日 床下浸水2戸



地形分類

	山地・丘陵地
	低地
	台地
	台地上の浅い谷
	段丘崖
	山麓堆積地形・扇状地
	人工地形

災害履歴

	浸水があったところ
	土砂災害があったところ

災害危険箇所等

	重要水防区域
	浸水想定区域(河川氾濫)
	浸水想定区域(内水)
	浸水被害警戒地域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所

書き込み欄

みなさんが知っている防災の情報を記入しましょう(例: 浸水しやすいところ、防火水槽の位置など)



1:10000

